

愛産研 ニュース

愛産研ニュース

平成20年11月5日発行

No. 80

編集・発行

愛知県産業技術研究所 管理部

〒448-0013

愛知県刈谷市恩田町一丁目 157 番地 1

TEL 0566(24)1841・FAX 0566(22)8033

U R L <http://www.aichi-inst.jp/>

E-mail info@aichi-inst.jp

11月号
2008

今月の内容

● トピックス

● 技術紹介

- ・ モーションキャプチャ技術について
- ・ 木材の成分分析法と蒸気処理による成分変化について
- ・ 表面分析について
- ・ 燃料電池用電解質膜の現状と展望について

● お知らせ

《トピックス》

● 研究開発成果等事例集「明日を拓く技術開発」を発行しました

愛知県産業技術研究所は、中小企業の皆様のモノづくりの支援に努めています。このたび、当研究所の成果を県内中小企業の方々の新製品・新技術開発に活用していただくため、最新の研究成果や企業との共同開発による製品開発事例のうち 32 事例を、また、中小企業の方々からの技術相談・指導や依頼試験による技術支援事例のうち 14 事例、合計 46 事例を冊子に集約した「明日を拓く技術開発」を発行しました。

切削加工工程において切りくずを吸引しながら加工することができる切削工具の研究開発事例や、作業時間が短縮できる織物柄出しシステム開発の技術支援事例など最新の事例で構成されており、当研究所の業務をご理解いただき、より多くの皆様に利用していただくために作成しました。

この冊子は、関係業界団体や組合等に配布するとともに、10月29日(水)に名古屋商工会議所で開催された「明日を拓くモノづくり新技術2008」での参加者に配布されました。

● 当研究所等は、合同技術シーズ発表会を開催しました

愛知県産業技術研究所及び名古屋市工業研究所は、「明日を拓くモノづくり新技術2008」と題して、平成20年10月29日(水) 午前9時30分から午後4時50分まで合同技術シーズ発表会を名古屋商工会議所ビルにおいて名古屋商工会議所のご協力を得て開催しました。出席者は、189名でした。発表会では、両研究所の最新の技術シーズを「新加工技術」、「セラミックス」、「電子応用技術」及び「環境」の4分野に分けて紹介しました。また、ポスターセッションや個別相談会も同時に開催しました。

● みかんの枝葉から抽出した色素で染色する技術を開発しました

愛知県産業技術研究所三河繊維技術センターは、蒲郡特産のみかんの枝葉から色素を抽出し、抽出色素をスプレードライ法により粉状に取り出す技術を開発しました。また、みかんの色素を用いた綿布の染色において、媒染剤を変えることにより種々の色彩に染めることに成功しました。

さらに、この技術を応用して、岡崎市藤川町の特産物である紫麦や北設楽地域の特産物である紫黒米の麦糠、米糠から色素を抽出し、染色することも可能となりました。

みかんの枝葉、糠、といった未利用部分から色素を抽出し、黄色や紫色など農産物のイメージにあった色彩で染色できるため、天然指向にあった製品開発が期待できます。



- 1 体裁 A4判 17ページ
写真(カラー)入り
- 2 構成
研究開発成果事例 32事例
技術支援事例 14事例



合同技術シーズ発表会の風景



左：みかん染め、右上：紫麦染め
右下：紫黒米染め